

平成 22 年 11 月 19 日

各 位

株式会社 近畿大阪銀行

『近畿大阪銀行の森づくり』活動の開始について

りそなグループの近畿大阪銀行（社長 桔梗芳人）は、誕生 10 周年記念事業の一環として、大阪府のアドプトフォレスト制度を活用し、交野市における生駒山系花屏風活動に取り組みます。近畿大阪銀行はこの活動を『近畿大阪銀行の森づくり』と位置づけ、大阪府・交野市・森林所有者と協定を締結します。

1. 『近畿大阪銀行の森づくり』の目的

近畿大阪銀行は皆さまに支えられ、平成 22 年 4 月、誕生 10 周年を迎えました。

10 周年に際し、お客さま・地域の皆さまに感謝の意を表すため、生駒山系花屏風活動の趣旨に賛同し、森林の整備、植栽を通じて『近畿大阪銀行の森づくり』を進め、里山保全・生物多様性保全に貢献することを目的とします。

2. 『近畿大阪銀行の森づくり』の概要

- ・活動地
交野市倉治
- ・活動内容
近畿大阪銀行が地元の方と協力し、ヤマザクラやコブシなどを植栽し、彩り豊かな森づくりを進めていきます。
- ・協定期間
平成 22 年 11 月 22 日から 5 年間

3. 調印式について

活動に先立ち、下記のとおり関係者による調印式を行います。

- ・日 時：平成 22 年 11 月 22 日（月） 10：30～11：30
- ・場 所：大阪府公館
- ・調印者：大阪府副知事 小河 保之、交野市長 中田 仁公、交野市倉治区長および交野市倉治財産区長、近畿大阪銀行社長 桔梗 芳人

【参考】

- アドプトフォレスト制度
大阪府が事業者（企業等）と森林所有者の仲人となって、森づくりへの参画を進めていく制度。
- 生駒山系花屏風活動
大阪の市街地から見渡せる生駒山系を屏風に見立て、大阪府と府民の皆さまとの協働で、ヤマザクラなどの花木やイロハモミジなど紅葉の美しい樹木を植樹し、生駒山系に四季折々の彩りをもたせ、生駒山系を府民に愛される自然資源として次世代に引継ぎ、放置森林問題への理解を深めていく活動。

以 上